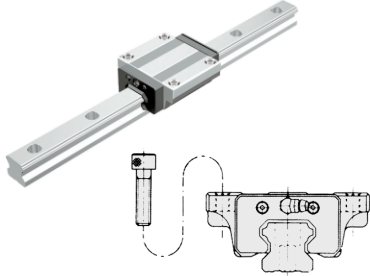


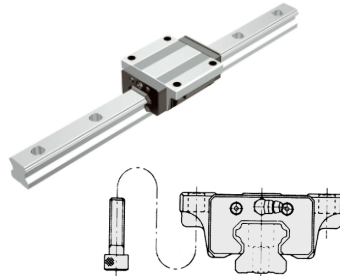
THK LMガイドHSR形

LMレールとLMブロックに精密研削加工された4条列の転動溝をボールが転動し、LMブロックに組込まれたプレートとエンドプレートにより、ボール列を保持循環させています。軸を抜いてもボールは保持プレートで保持されているので脱落しません。断面高さが低く、高精度で安定した直線運動が得られます。

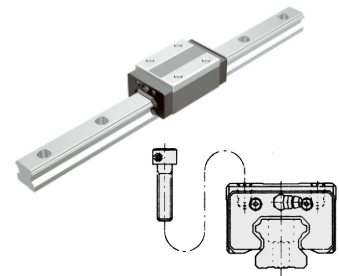
HSR-A形 4本ボルトタイプ **HSR-B形 4本ボルトタイプ** **HSR-R形 4本ボルトタイプ**



LMブロックの取付部はタップ加工されているので、組付けが容易なビルドアップ方法に適します。

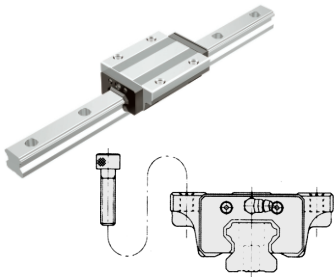


LMブロックを底面から取付けられるので、テーブルに取付けボルト用の貫通穴があげられない場合に使用します。

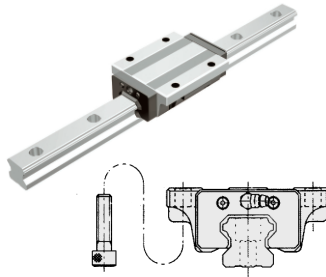


幅を狭くしたLMブロックの取付部は、ビルドアップ方式に合うタップ加工があります。旧タイプNSR・TBA形とリプレースできます。

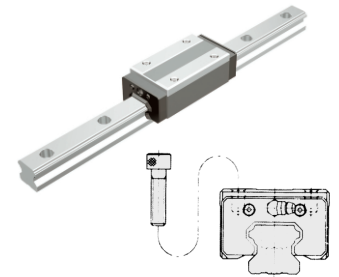
HSR-LA形 4本ボルトタイプ **HSR-LB形 4本ボルトタイプ** **HSR-LR形 4本ボルトタイプ**



HSR-A形と同一断面寸法でLMブロック全長を長くし、有効ボール数を増加させた超重荷重形です。



HSR-B形と同一断面寸法でLMブロック全長を長くし、有効ボール数を増加させた超重荷重形です。



HSR-R形と同一断面寸法でLMブロック全長を長くし、有効ボール数を増加させた超重荷重形です。

構造と特長

● 4方向等荷重タイプ

LMブロックに作用する4方向(ラジアル方向、浮上り方向、水平方向)のすべての方向に対して同一定格荷重になるよう各ボール列が45°接触するように配置されているのであらゆる姿勢で使用することができ幅広い用途に利用できます。

● すぐれた耐久性

● 超剛性形

接触角45°の4条配列により、バランスのとれたプリロードをかけるので無理なく剛性の増強が計れます。

● 自動調整能力

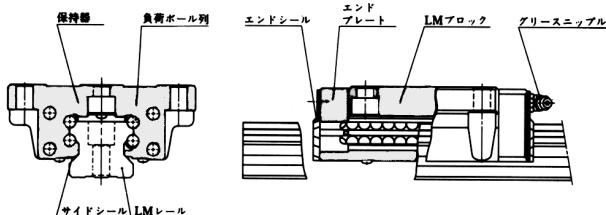
サーキュラーアーク溝の正面組合せ(DFセット)のため自動調整能力の効果により、プリロードを与えても取付誤差を吸収できる高精度なスライド機構です。

呼び形番の構成

HSR25A 2 UUCOM + 1200L P M -
呼び形番 レール長さ

ブロックの種類 1軸に組合すブロック数
両側エンドシール付 ラジアルすきま記号
ブロックがステンレス材 精度記号
レールがステンレス材
軸数記号(同一平面で使用する本数)

HSR - B - SS形の構造



表示なし	II(2set組合せ)
III(3set組合せ)	IV(4set組合せ)